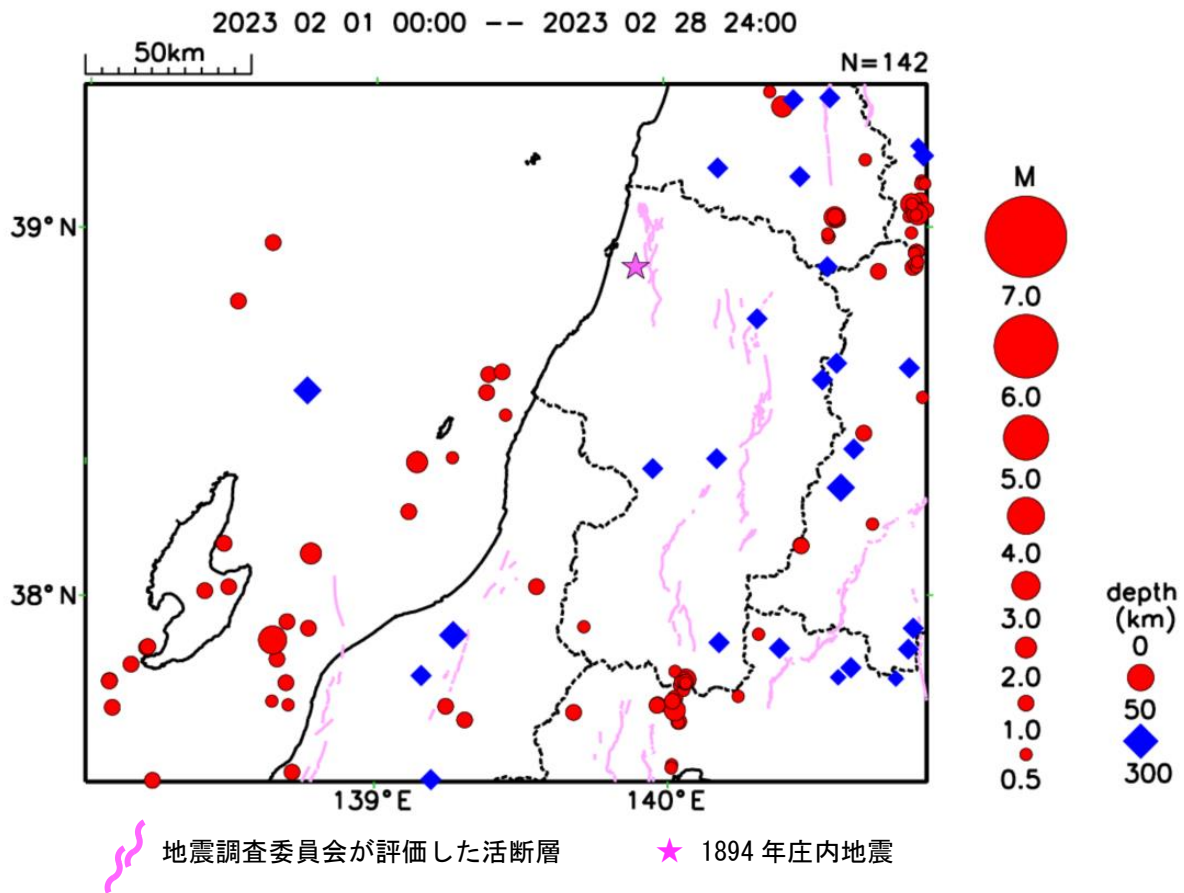


# 山形県月間地震概況（2023年2月）

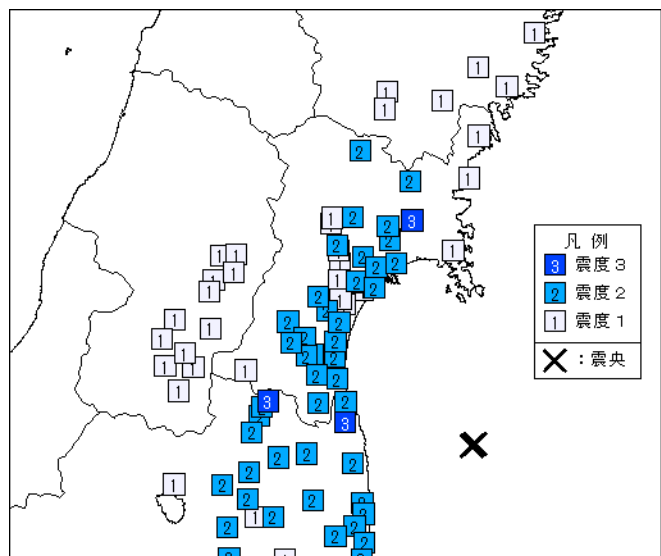
山形地方気象台



## 【概況】

この期間、山形県とその周辺（上図の範囲内）で観測した地震は142回であった。また期間中に県内で震度1以上を観測した地震は2回（前期間4回）であった。

13日10時02分に福島県沖の深さ54kmでM4.8の地震が発生し、宮城県石巻市、福島県相馬市及び国見町で震度3を観測したほか、東北地方と関東地方で震度2～1を観測した。県内では、村山・置賜で震度1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。



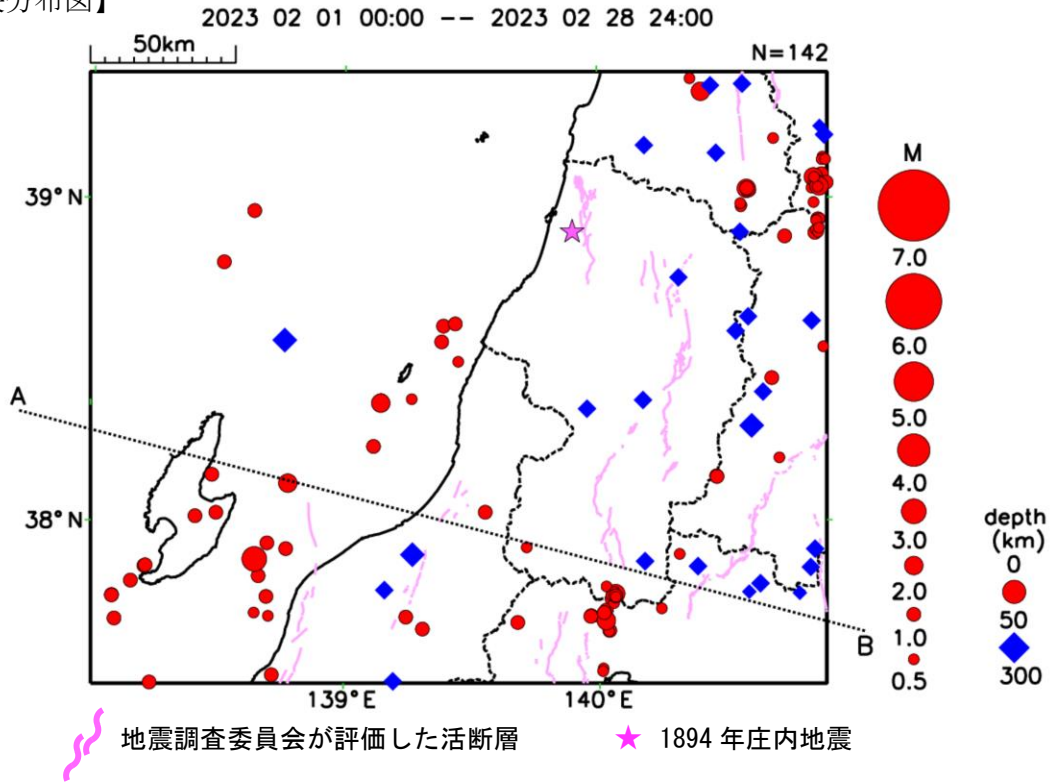
13日10時02分に福島県沖で発生した地震(M4.8)の震央(X)と市町村別震度

※ほぼ同時に地震が発生し震度が分離できなかったため、震央が複数表示されている。

※本資料では、地震の規模を示すマグニチュードを「M」として表記している。

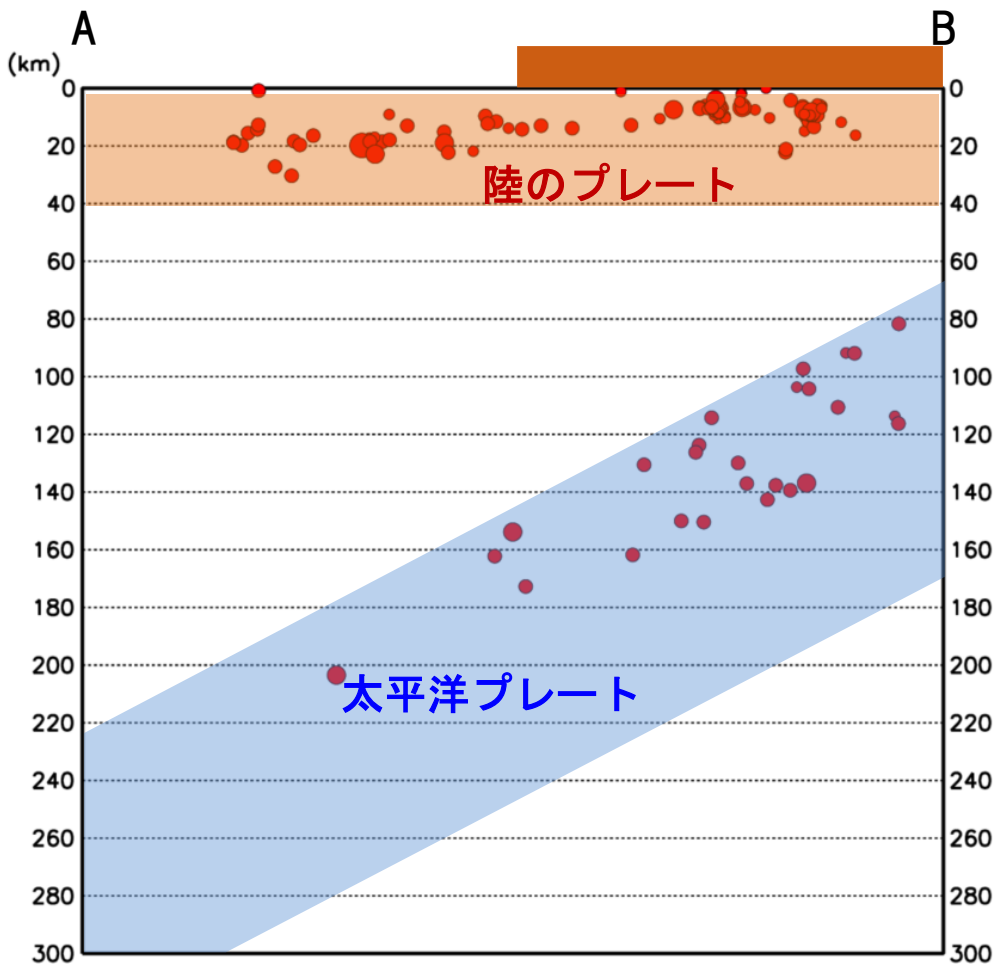
※山形県の各地の震度の詳細は、別紙「山形県で震度1以上を観測した地震の表」を参照。なお震源要素等は、再調査により変更することがある。

【震央分布図】



【断面図】

断面図は震央分布図内の震源を直線 A-B(太平洋プレートの沈み込む方向)に投影したものである。



※太平洋プレート及び陸のプレートの位置は、地震発生状況を考慮して描いた大まかなものである。

※                      は陸地の大まかな位置を示している。

※陸地から離れた海域ほど、震源の深さ精度は良くない。なお、沖合いの地殻内で発生する地震の震源は、実際はより浅いものが多いと考えられる。

# 山形県で震度 1 以上を観測した地震の表

※今後の精査により、震源や震度のデータが追加されることがある。

期間 2023年 2 月 1 日～2023年 2 月28日

発 震 時	震 央 地 名	北 緯	東 経	深 さ	規 模
各地の震度					
2023年02月13日10時02分	福島県沖	37° 42.7' N	141° 32.2' E	54km	M4.8
2023年02月13日10時03分	福島県沖	37° 42.2' N	141° 31.4' E	52km	M4.4
山形県	震度 1	： 上山市河崎* 天童市老野森* 東根市中央* 山辺町緑ヶ丘* 中山町長崎* 河北町谷地 米沢市駅前 米沢市アルカディア 米沢市林泉寺* 米沢市金池* 長井市本町* 南陽市三間通* 高島町高島* 山形川西町上小松* 白鷹町荒砥*			
2023年02月25日22時27分	釧路沖	42° 45.3' N	145° 04.5' E	63km	M6.0
山形県	震度 1	： 中山町長崎*			

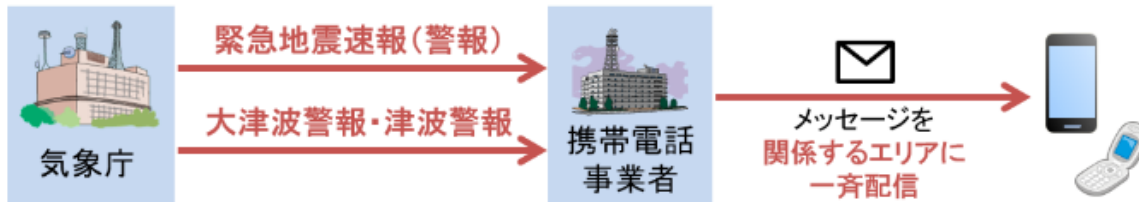
(注) 地震の震源要素等は、再調査により変更することがある。  
 複数の震源要素を併記しているものは、ほぼ同時刻に発生した地震のため震度の分離ができないことを示す。  
 各地の震度は山形県のみを示し、\*は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点である。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

# 気象庁から配信する「緊急速報メール」

気象庁では、緊急地震速報、大津波警報・津波警報について、携帯電話事業者を介して、携帯電話ユーザーに緊急速報メールで配信しています。

## 《緊急速報メール配信の流れ》

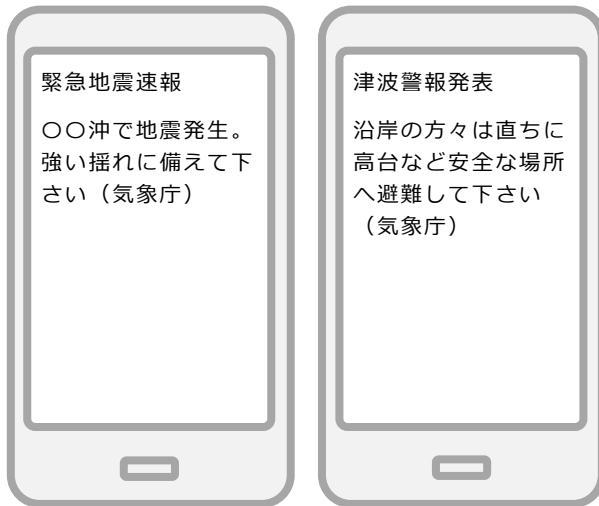


※気象等及び噴火に関する特別警報の「緊急速報メール」は、令和4年12月26日14時をもって配信を終了しました。

携帯電話で緊急速報メールを受信したときには、専用の着信音の鳴動があり、右図のイメージのように表示されます。着信音等は携帯電話事業者のウェブサイトから確認することができます。機種によっては、受信できない場合や、受信するための設定が必要な場合があります。また、電源を切っている場合、機内モードを設定している場合、電波状態が悪い場所、通話中・パケット通信中など、緊急速報メールを受信できないことがあります

緊急地震速報（警報）

大津波警報・津波警報



《緊急速報メール配信イメージ》

## 「緊急速報メール」を受信したときは

緊急地震速報（警報）や大津波警報・津波警報が発表されています。落ち着いて、周囲の状況や自治体の避難情報を確認して、速やかに危険回避の対応するなど、適切な行動をとってください。

### ◎「緊急地震速報（警報）」のメールを受信したら

緊急地震速報は、情報を見聞きしてから地震の強い揺れが来るまでの時間が数秒から数十秒しかありません。その短い間に身を守るための行動を取る必要があります。

緊急地震速報を見聞きしたときの行動は、まわりの人に声をかけながら「周囲の状況に応じて、あわてずに、まず身の安全を確保する」ことが基本です。



### ◎「大津波警報・津波警報」のメールを受信したら

沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難して下さい。津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。

ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう！！



津波防災啓発ビデオ「津波からにげる」（気象庁）の1シーン